授業科目		リーディング Ⅲ						単位		2
履	修	選択	関連資格	中一種免 語教員	(英語)高	一種免(英	語)日本	ナンバリン	ノ グ	EN21203J/
開講年次		2	開講時期	前期	該当DP	DP1-2	DP3-1 DP	5–1		
担当教員		大谷 浩								
授業概要	歌の歌詞、最近の社会問題、一般的な物語などの題材を精読する授業である。 難易度を調整した「教科書」ではなく、「生の教材」を扱うので、単語や文法的難易度は高くなるので、 分な時間を取って授業を受ける必要がある。 学期の中盤と最後の授業で小テストを行う。 記載した英文の題材は予定であり、適宜、旬な話題に変更することがある。					で、予習に十				
学生が達り 行動目標	_	課題の予習に十分な時間をかけて取り組むことができる。 遅刻欠席をせず、授業中の課題に集中して取り組むことができる。 事前学習と授業での説明を比較し、教材に対する理解を深め、疑問が残る場合は積極的に質問することができる。								
				達成	要評価					
評価と評値 評価方法			試験	小テスト	レポート	発表(ロ 頭、プレ ゼンテ ーショ ン)	レポート 外の提 出物	その他	合計	備考
総合評価	 割合		0	50	0	0	40	10	100	
知識•理解	⊈ (DP1-1)									
知識•理解	⊈ (DP1−2)			20			15		35	
知識•理解	⊈ (DP1-3)									
	⊈ (DP1−4)									
	f (DP2-1)									
	f (DP2-2)			15			15	5	25	
関心·意欲 関心·意欲				15			15	o I	35	
態度(DP4-	<u> </u>									
態度(DP4-										
態度 (DP										
技能·表現 (DP5-1) 技能·表現 (DP5-2)				15			10	5	30	
技能•表現	見 (DP5-3)									
				具体的な道	達成の目安	1				
		理想的レベル ・少しだけ上回る難易 らめることができる。	易度の英文を、	自主的に	_		力で読み	的なレベル 解き、授業で 把握すること		受けた後は 。
				授業	 計画					
進行	テーマ・請	義内容				学習課題(予習•復習)			予習·復習 時間(分)	
1	オリエンテーション、英語の歌詞の理解					特になし。授業時間外 養極的・計画的に毎日 こと。		60		

2 薬師の終詞の類解(原曲とパロディー) 講案、務書活動 授業時間外接着に構練的・計 60 目的に毎日取り組むこと。 3 英語の終詞の類解(原曲とパロディー)2 講案、務書活動、 授業時間外接無に構練的・計 60 目的に毎日取り組むこと。 4 Black Lives Matter 開連の記事、歌 講案、務書活動、 授業時間外接無に構練的・計 60 目的に毎日取り組むこと。 5 多添の理論と実践			T .		
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	2	英語の歌詞の理解(原曲とパロディー)	講義、読書活動	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
画的に毎日取り組むこと。 画的に毎日取り組むこと。 多誌の理論と実践	3	英語の歌詞の理解(原曲とパロディー)2	講義、読書活動		60
サーマ: Starbucks 画的に毎日取り組むこと。	4	Black Lives Matter 関連の記事、歌	講義、読書活動、		60
6 テーマ:変わりゆく時代 画的に毎日取り組むこと。 7 小テスト1 講義、読書活動、意見交換 授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。 60 8 多話の理論と実践	5		講義、読書活動、		60
2 多談の理論と実践	6		講義、読書活動、		60
8 テーマ: 結分 意見交換 画的に毎日取り組むこと。 9 多様の理論と実践 テーマ: 医療ロボット 請義、読書活動、意見交換 授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。 60 10 多様の理論と実践 テーマ: 医療ロボット 請義、読書活動、意見交換 授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。 60 11 ラマ: ローヒーとうつ病 第一次支援 財業・読書活動、意見交換 授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。 60 12 多様の理論と実践 テーマ: 時事問題1 意見交換 授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。 60 13 テーマ: 時事問題2 請義、読書活動、意見交換 授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。 60 14 多様の理論と実践 テーマ: 時事問題3 授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。 60 15 総括、小テスト2、授業アンケート 講義、読書活動、意見交換 授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。 60 15 総括、小テスト2、授業アンケート 講義・計畫とめ 前週までに身につけたリーディングカを用できる準備をする。 30 16 第本・オンクカを十分に発揮できる準備をする。 20 21 22 21 22 23 24 24	7	小テスト1			60
ラーマ:大人用おむつ 意見交換 画的に毎日取り組むこと。 10 多読の理論と実践 清義、読書活動、	8				60
10	9				60
11	10				60
12 テーマ:時事問題1 意見交換 画的に毎日取り組むこと。	11				60
13	12				60
14 テーマ:時事問題3 意見交換 画的に毎日取り組むこと。 15 総括、小テスト2、授業アンケート 講義+まとめ 前週までに身につけたリーディングカを十分に発揮できる準備をする。 16 17 18 19 20 21 21 22 23 24	13				60
15	14				60
17 18 19 20 21 22 23 24	15	総括、小テスト2、授業アンケート	講義+まとめ	ィングカを十分に発揮できる	30
18 19 20 21 22 23 24	16				
19 20 21 22 23 24	17				
20 21 22 23 24	18				
21 22 23 24	19				
22 23 24	20				
23 24	21				
24	22				
	23				
25	24				
	25				

			_		_			
26								
27								
28								
29								
30								
基礎的な英単語力、文法力。 理解に必要な予備 知識や技能 英文を楽しむ姿勢。辞書(紙の辞書、電子辞書、オンライン辞書)を活用する力。 社会問題に対する興味・関心								
テキスト		教材をにアップロードする。						
参考図書・教材/ データベース・雑誌 等の紹介								
	「なんとなくわかる」ではなく、「こういう意味になるはずだ」と突き詰めて読み込み、説明を受けた後はきちんと納得でき、他者にも自分で説明できる程度まで理解を確実にすること。 予習を手抜きするために機械翻訳を使った、と講師が感じた場合はまず警告するが、改善が見られない場合は「レポート以外の提出物」の評価から減点または一切評価しないことがある。							
達成度評価	面に関す 「レポート以外の提出物」(40%)課題や授業にきちんと取り組んでいるかを重視して評価する。 「小テスト」(50%)実力がどれほどついているか2回の小テストで評価する。 「その他(10%)」は、授業への貢献度(講師からの質問に答える、講師へ質問する他)で判断する。 遅刻2回で欠席1回とする。 授業で扱った教材は、小テストの範囲となるので、予習復習を徹底すること。							